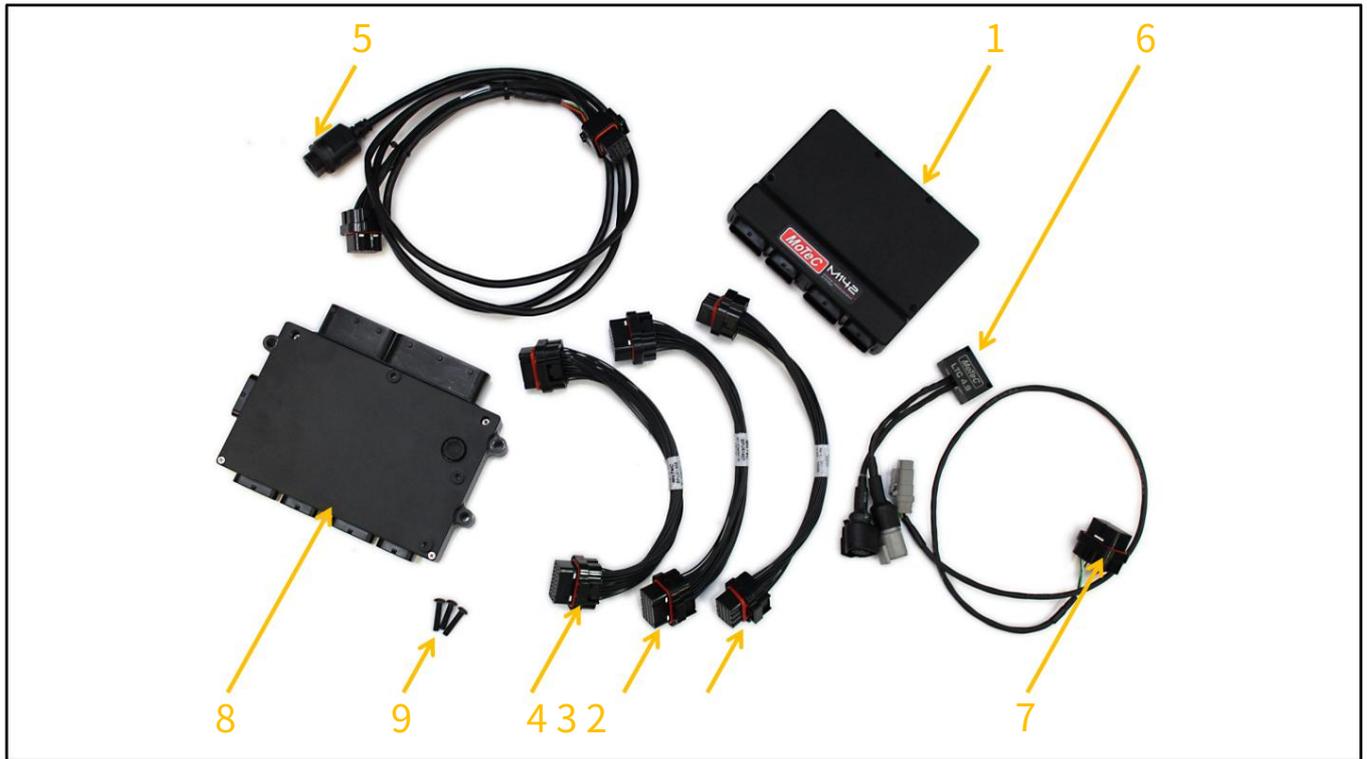




M142 ホンダ シビック FK8R 2017 キット
インストール手順





M1 ホンダ シビック FK8R 2017 キットコンポーネント:

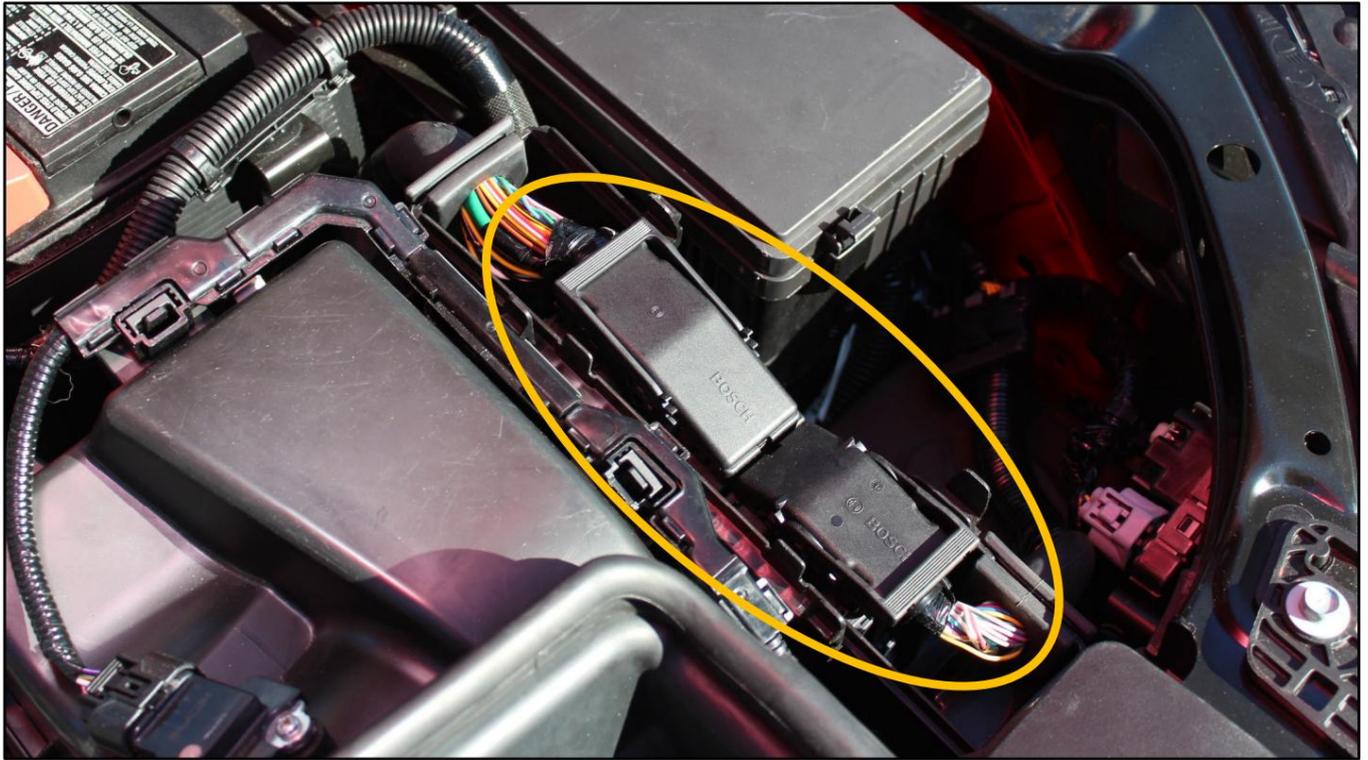
1. MoTeC M142 ECU
2. M1アダプター 250mm スタブルームA
3. M1アダプター 250mm スタブルームB
4. M1アダプター 250mm スタブルームC
5. M1アダプタ 250mm スタブルームD (イーサネットケーブル)
6. MoTeC LTC 4.9 (ボッシュLSUバージョン)
7. MoTeC ホンダ シビック FK8R 2017 ブレイクアウトルーム
8. MoTeC M142 ホンダ シビック FK8R 2017 アダプターボックス
9. M5x20mmボタンヘッドキャップスクリュー (数量3)

MoTeC



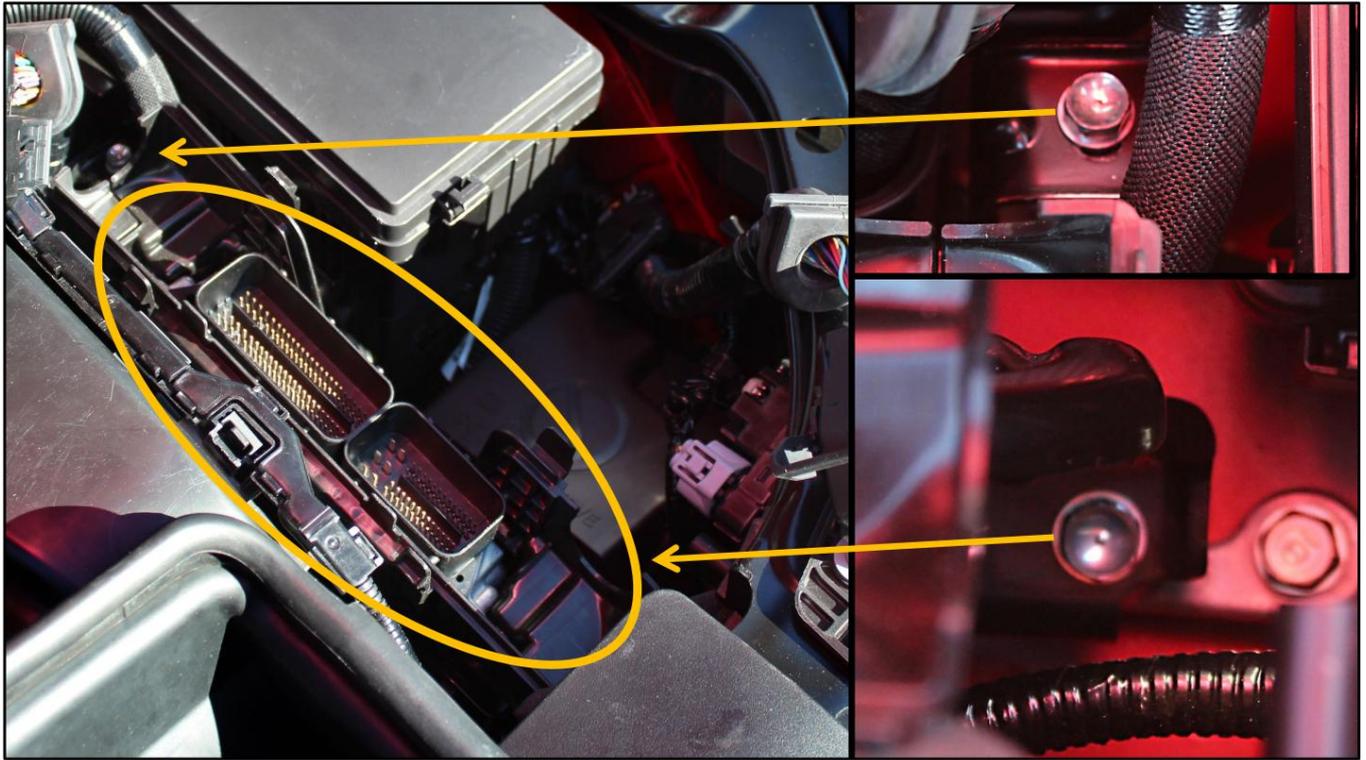
キットのインストールに必要なツール:

- ラチェット、ラチェットエクステンション、10mmソケット
- 3mm六角レンチ
- ケーブルタイ
- サイドカッター



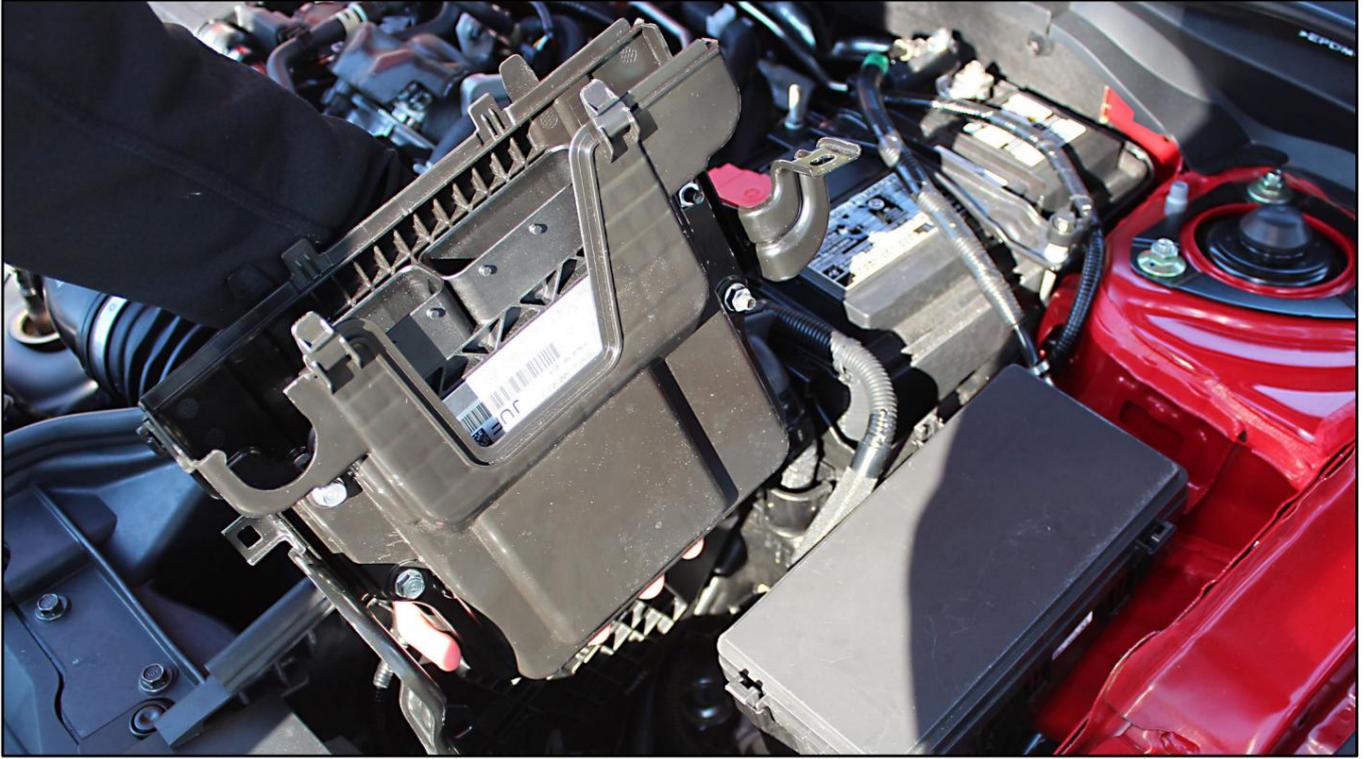
ステップ1:

交換する元のホンダ ECU (エンジン ベイの左前) を見つけて、2 つのホンダ エンジン ハーネス コネクタを外します。



ステップ2:

ラチェット、エクステンション、10mm ソケットを使用して、工場出荷時の ECU ブラケットをシャーシに固定している 2 本のボルトを取り外します。



ステップ3:

ホンダ純正ECUの取り外し



ステップ4:

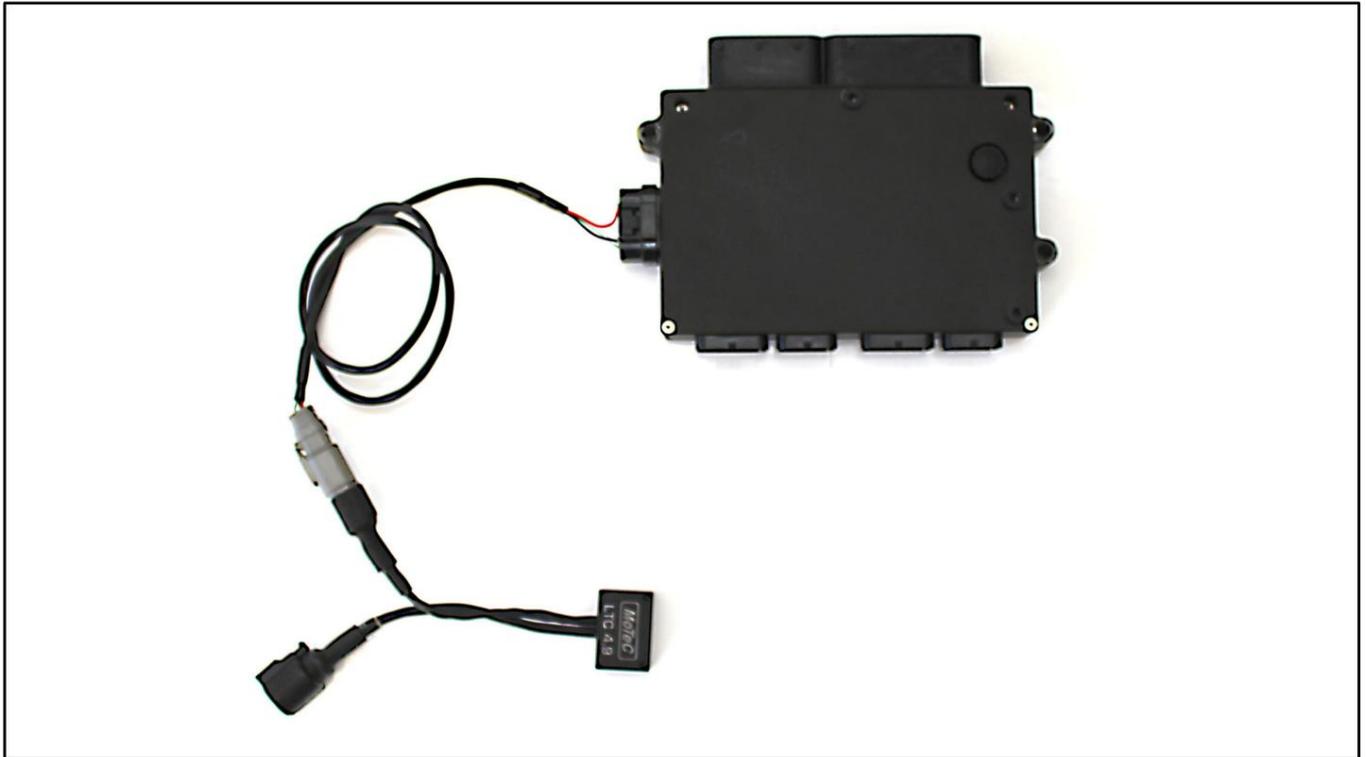
純正ホンダ ECU を ECU ブラケットに固定している 2 つのナットと 2 つのボルトを取り外します。



ステップ5:

純正ホンダECUをブラケットから取り外します。

MoTeC



ステップ6:

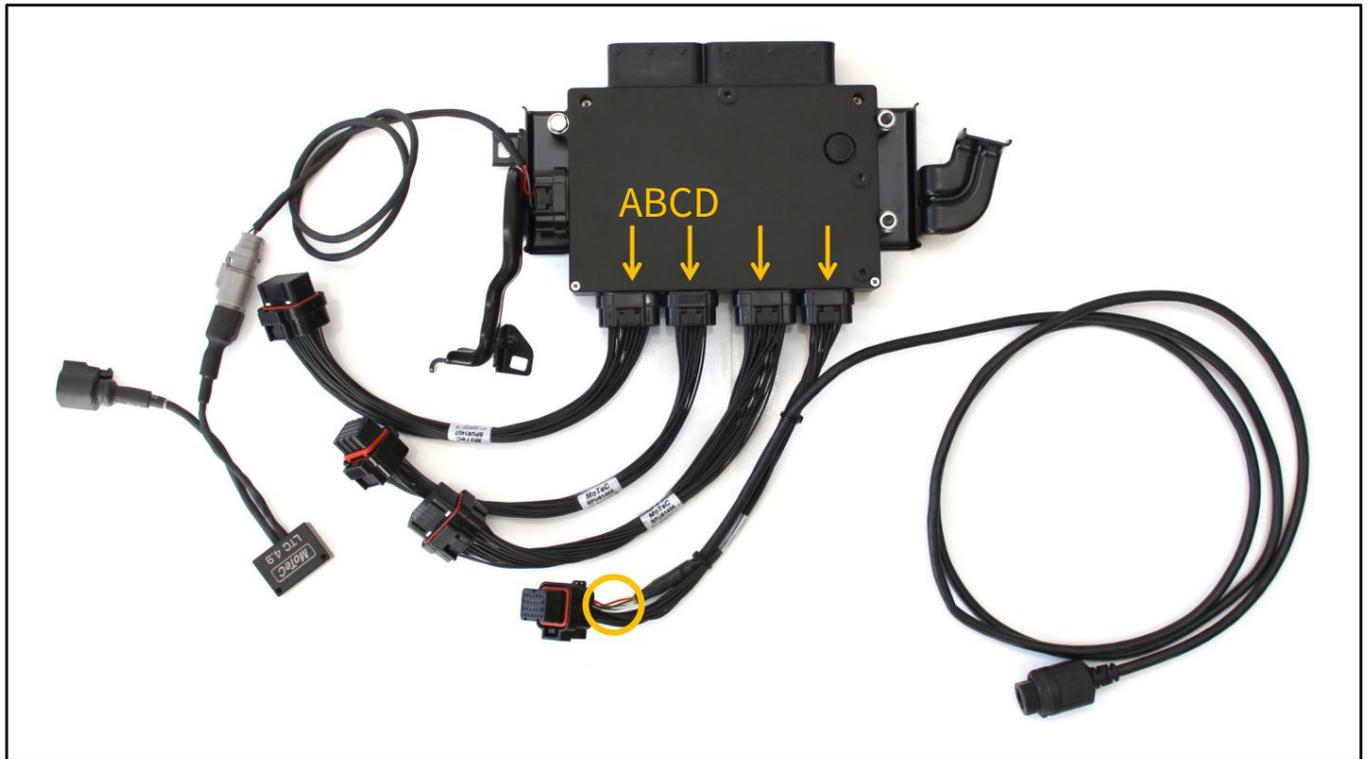
1. MoTeC LTC を MoTeC ブ레이크アウト ルームに接続します。
2. ブ레이크アウトルームをMoTeCの側面にあるブレークアウトコネクタに接続します。

アダプタボックス。



ステップ7:

1. アダプタ ボックスを OE Honda ECU ブラケットに取り付けます。
2. 手順 4 で取り外したボルト 1 本とナット 2 本を使用して固定します。



ステップ8:

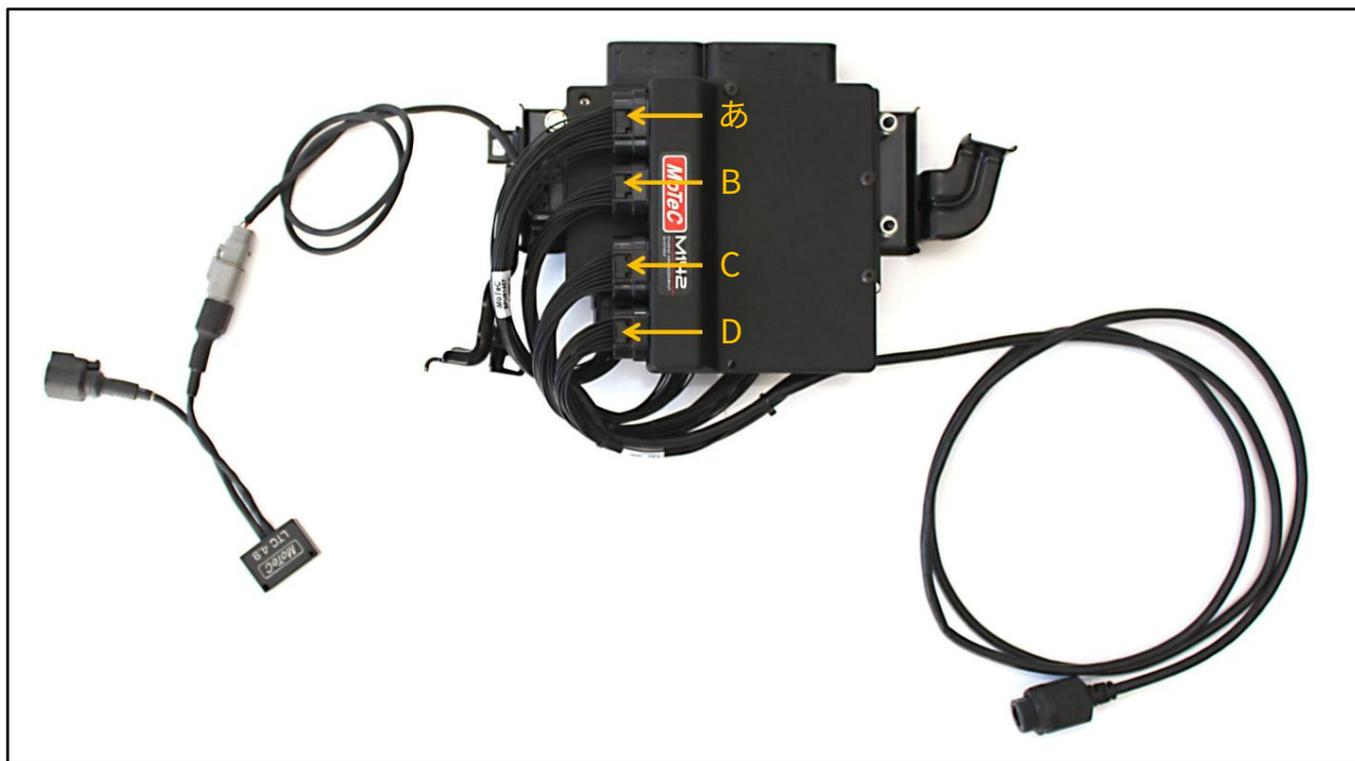
アダプタ スタブ ルームを関連するアダプタ ボックス コネクタに接続します。

アダプタスタブルームDを接続する際は、イーサネット通信ケーブルの端をアダプタボックスに接続しないでください。
アダプタスタブルームA、B、Cはどちらの端でも接続できます。



ステップ9:

1. 図のように、ECU をアダプタ ボックスの上に置きます。
2. 付属の 3 つのボタンヘッドキャブネジを使用して ECU を固定します。



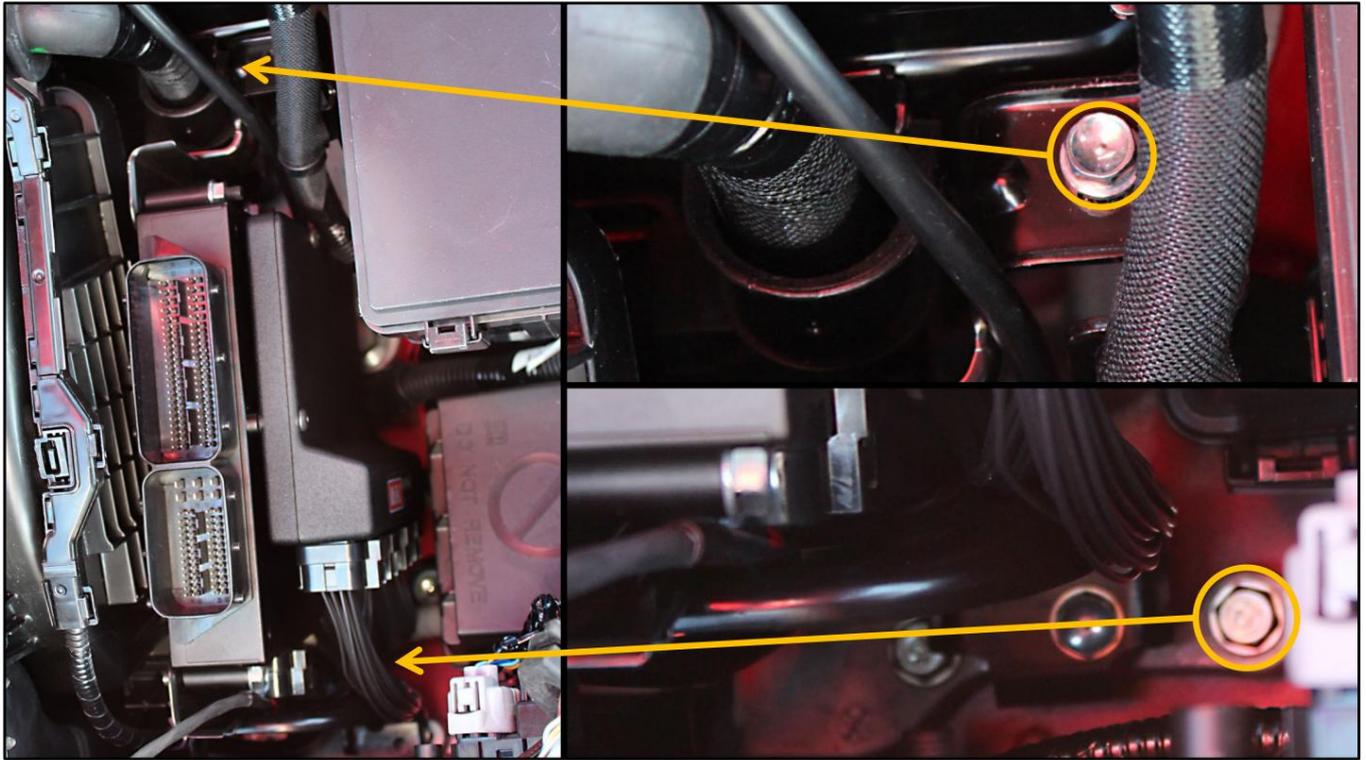
ステップ10:

アダプタ スタブ ルームを関連する M142 コネクタに接続します。



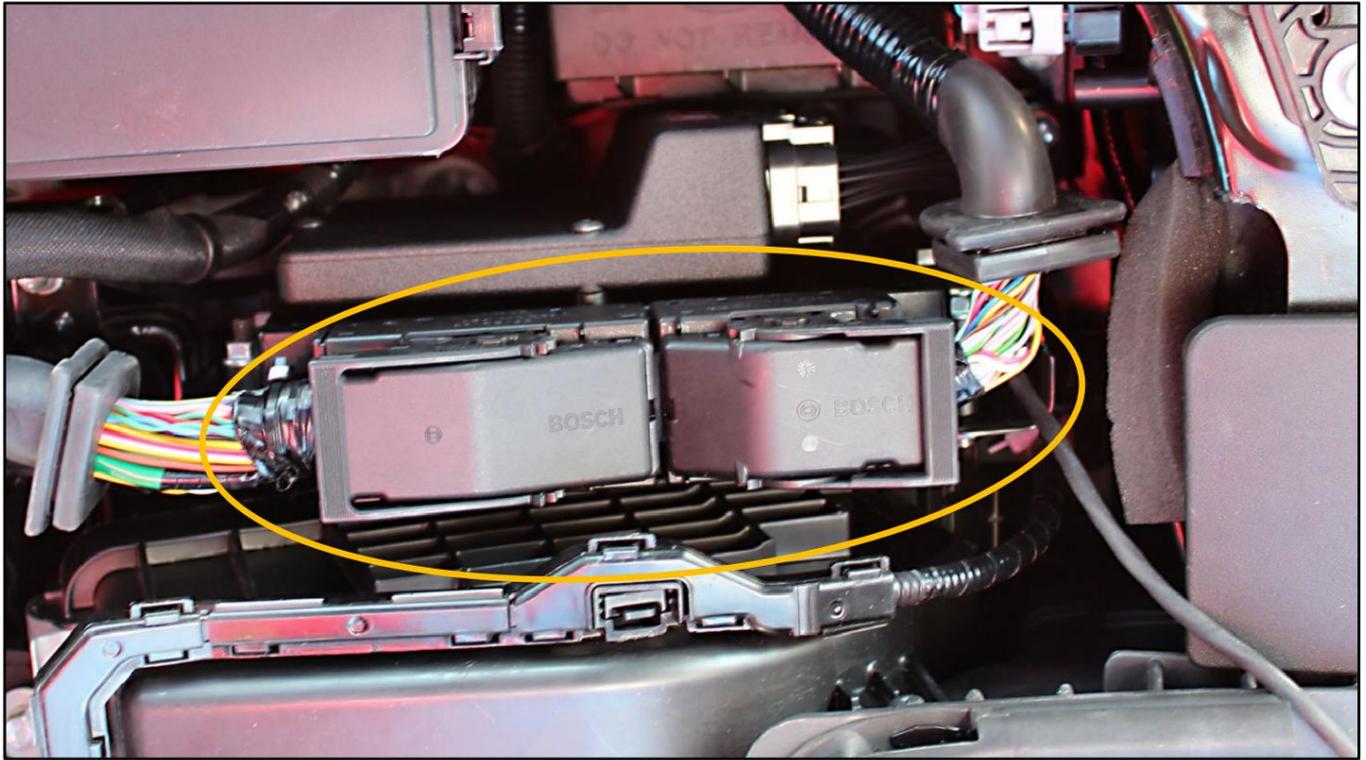
ステップ11:

組み立てた ECU キットを図のように向けて、工場出荷時のホンダ ECU が取り外されたキャビティに戻します。



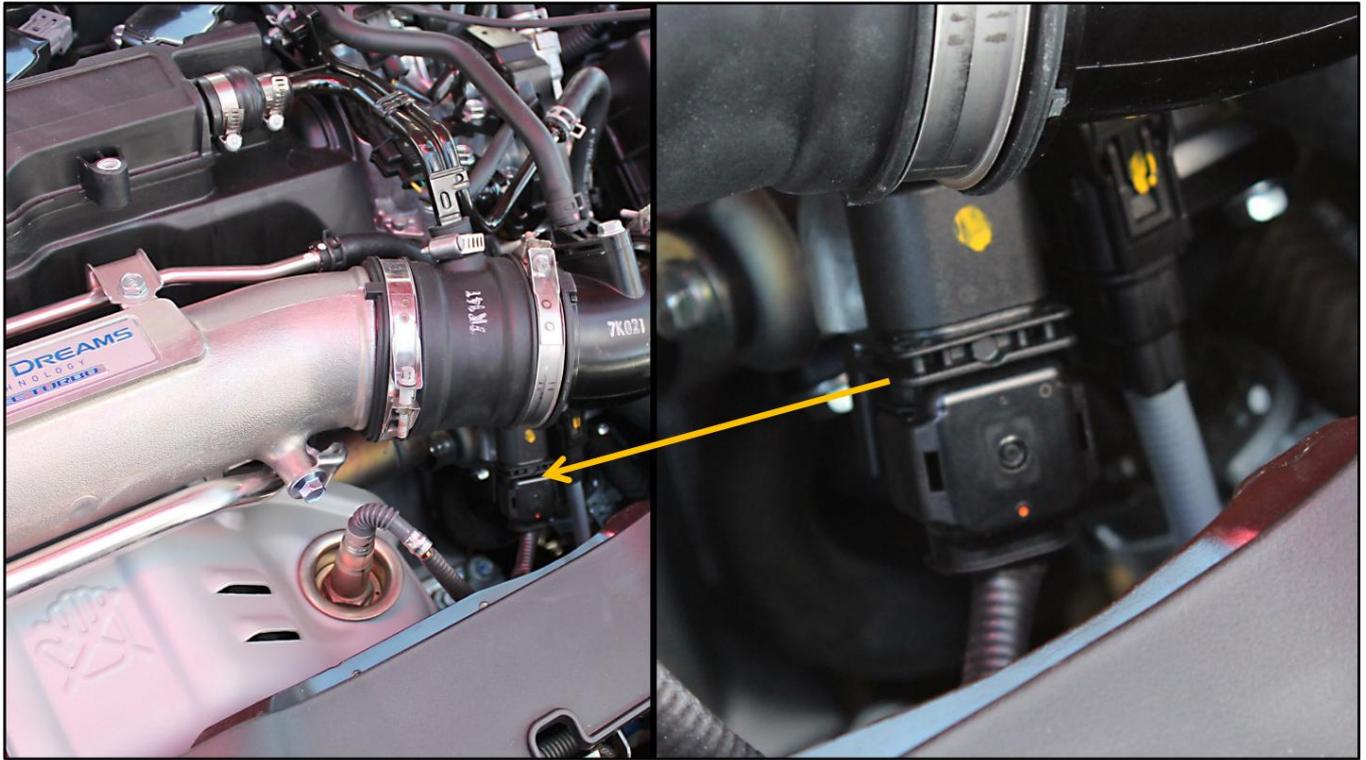
ステップ12:

手順 2 で取り外したボルトを再度取り付けます。



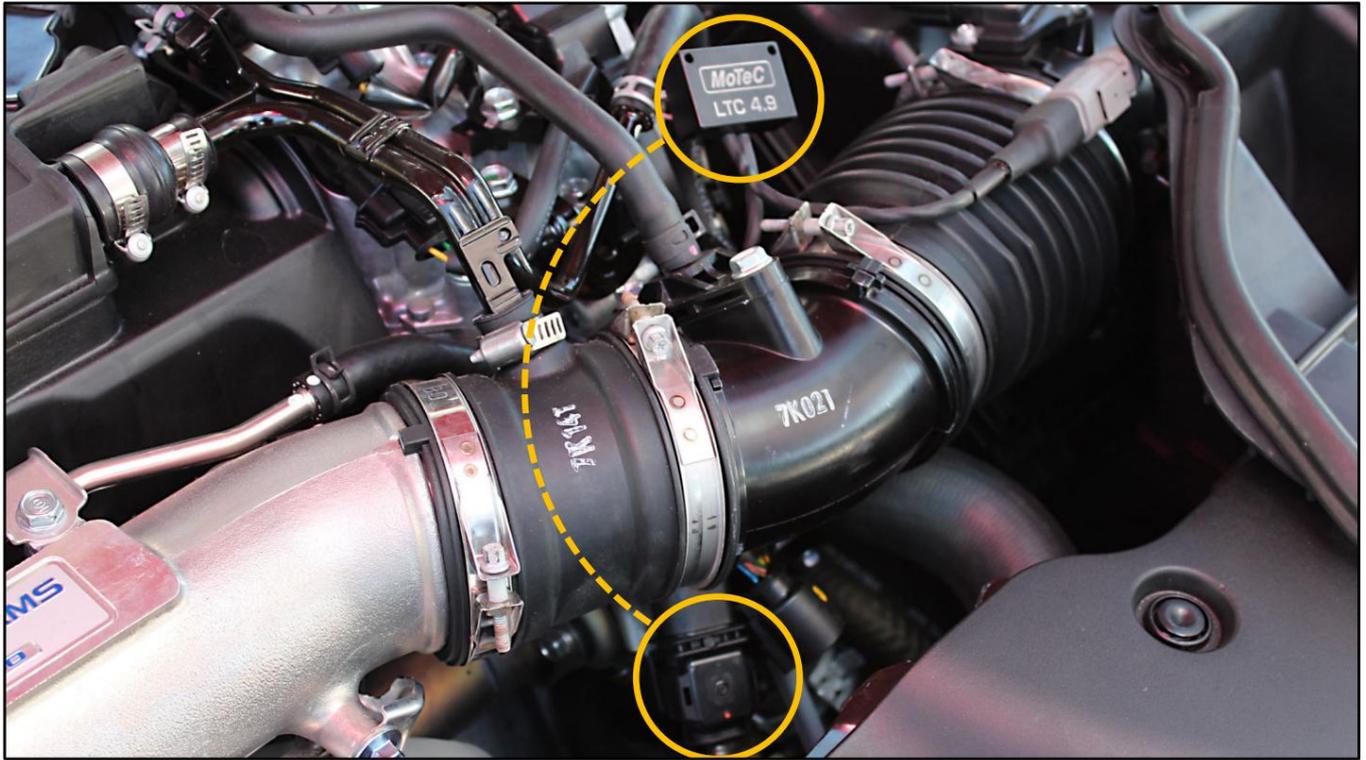
ステップ13:

ホンダエンジンハーネスを対応するアダプタボックスコネクタに接続します



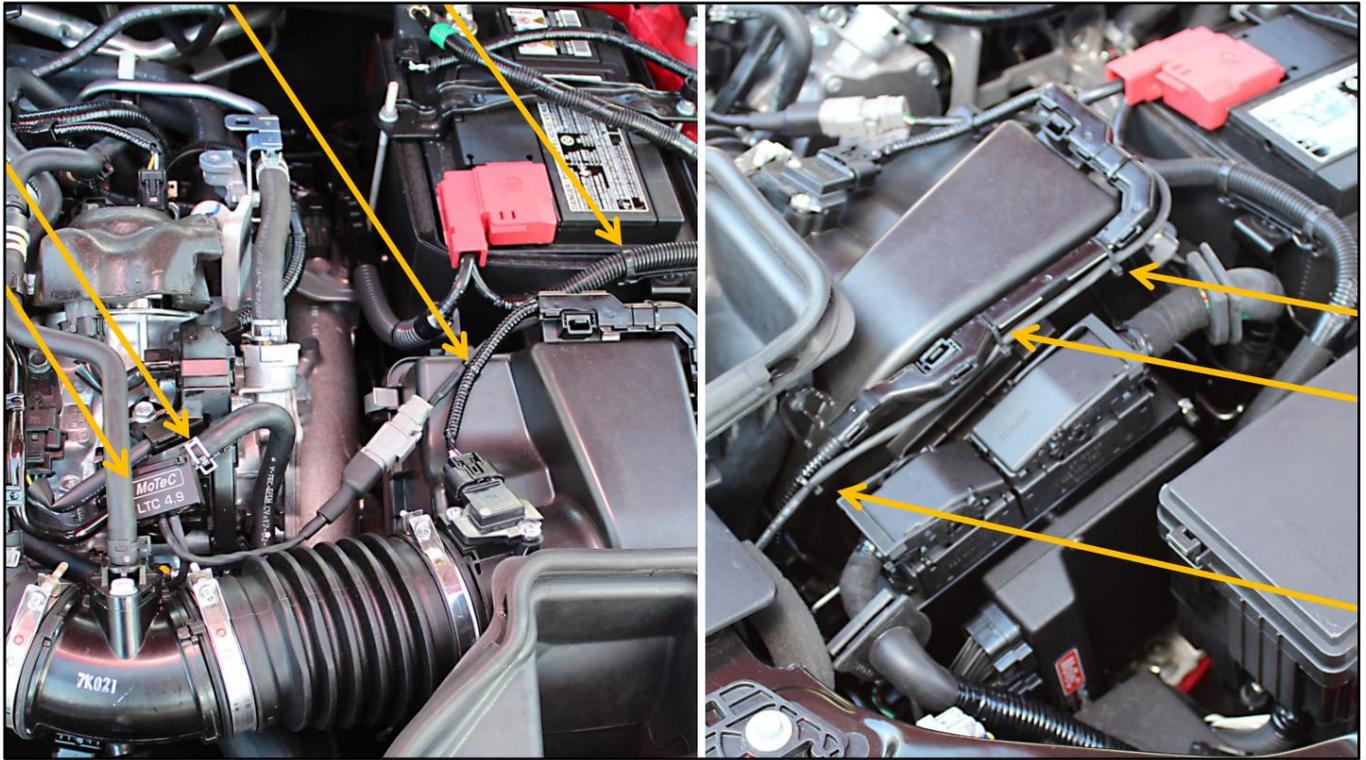
ステップ14:

ホンダ ラムダ センサー コネクタをホンダ エンジン ハーネスから外します。



ステップ15:

MoTeC LTC ラムダ センサー コネクタを吸気パイプの下に通し、Honda ラムダ センサーに接続します。



ステップ16:

ケーブル タイを使用して、LTC と LTC ルームを所定の位置に保持します。